

# 壊れゆく資本主義をどう生きるか

社会・経済・思想

— 人種・国民・階級2.0 —

深刻化する世界的な分断と排除の根源には  
ナショナリズム/レイシズム/階級問題がある

若森章孝+植村邦彦/著

定価●本体 3,200円+税  
四六判/縦組/上製/424頁  
ISBN978-4-908407-12-3 C3030

資本主義が解決できない三つの危機 —

- ① 金融の危機
- ② 民主主義の危機
- ③ 環境問題の危機

そして、「資本主義の終わり」が始まった

### ▼主な目次

- プロローグ 日本社会はどこに向かうのか
- 第1章 新自由主義と自由、民主主義
- 第2章 国民/ナショナリズム
- 第3章 人種/レイシズム
- 第4章 階級/階級闘争
- 第5章 「資本主義の終わり」の始まりとオルタナティブ
- エピローグ 三つの危機に応えられない資本主義
- <各章とも論文+対談で構成！>

### ▼著者プロフィール

- ・若森章孝  
1944年生まれ。関西大学名誉教授。主な著書に、『新自由主義・国家・フレキシビリティの最前線—グローバル化時代の政治経済学』(晃洋書房)、『歴史としての資本主義—グローバル化と近現代認識の再考』(共著、青木書店)。主な訳書に、『市場社会と人間の自由—社会哲学論選』(大月書店)、バリバル/ウォーラスティン『人種・国民・階級—「民族」という曖昧なアイデンティティ』(唯学書房)など。
- ・植村邦彦  
1952年生まれ。関西大学経済学部教授。専門は社会思想史。著書に、『マルクスを読む』(青土社)、『マルクスのアクチュアリティ—マルクスを再読する意味』(新泉社)、『市民社会とは何か—基本概念の系譜』(平凡社新書)、『ローザの子供たち、あるいは資本主義の不可能性—世界システムの思想史』(平凡社)。訳書に、マルクス『ルイ・ボナパルトのブリュメール18日』(平凡社ライブラリー)などがある。



◎ご注文は 11月6日 (月) までに下記へお願いいたします。

貴店印	新刊委託	壊れゆく資本主義をどう生きるか — 人種・国民・階級2.0 — ISBN978-4-908407-12-3 C3030 ¥3200E 発行：唯学書房/発売：アジール・プロダクション	部数
		FAX 03-5215-1953 TEL 03-3237-7073	担当
注文日 /			